

当協会主催「メーカー施設見学研修会」を開催しました！

11月18日(金)に「メーカー施設見学研修会」を開催いたしました。
行き先は、株式会社ヤマトさまの「サポートセンター」を見学しました。
10名の会員さまと事務局3名の、計13名で実施しました。

本企画は、当協会としては少し趣向を変えて、電気技術や電気設備をメインにせず「設備管理」および「空調・照明・衛生・建材」設備というところに着眼点を置いてみました。

設備全体についてご理解いただくことで、電力の有効活用に繋がるヒントとなればと考えた企画でした。

千葉電協行事報

第5版



【サポートセンター】



バーチャルルームにて



迫力ある21面モニター！ ほぼ原寸大



(株)ヤマトさまのご協力で、群馬県前橋市にある(株)ヤマト朝倉工場に併設された施設を見学させていただきました。

サポートセンターは、「施主・設計者・メーカー・施工者の生産性を高めるステージとしての活用を目的に、3DCGで等身大の完成イメージを疑似体験できる「バーチャル」と、空調・照明・衛生・建材など、多数のメーカー実物商品が体験できる「リアル」の「体験型ショールーム」だそうです。

研修会当日は、行きのバス車中にて事前に施設のコンセプトやイメージを持っていただくために、10分程度の紹介ビデオを上映しました。また、今回の企画では、(株)ヤマト朝倉工場も見学する時間を設け、実際に管加工の現場も見る事が出来ました。

質疑では、「加工ステンレス管の寿命は、通常の継手使用の管と変わらないのか？」「加工管の価格は高い？安い？」「3DCG図面は、一般的なCAD図面と比べ高い？安い？」など活発な質疑となりました。

参加者の中からは感想として、加工配管について実際に採用を考えても良いかな？という具体的な感想や、大変勉強になった研修会だった。などのご感想をいただきました。

昼食の「登利平本店」では、名物の鳥料理をいただきました。

秘伝たれの焼き鳥、鶏肉の唐揚げ、煮物、ミニサラダ、ご飯、味噌汁と大変ボリュームあるお料理でしたが、とても美味しい料理でした。研修前に昼食でしたので、睡魔に襲われないか心配でした。



遠方への見学研修企画で、施設での滞在時間が短くなり、もう少し時間を作ればと反省しております。

今後も、多彩な研修会企画を検討していきたいと思いますので、是非、多くの方のご参加をお待ちしております。

